

防災・減災や地域 振興で包括連携協定

E・J H Dと
三井住友海上

E・Jホールディングス（H D）は、三井住友海上火災保険と防災・減災や地域産業振興、環境保全などに関する連携協定を6日に締結した。両社のアライアンスを強化し、ノウハウや技術を掛け合わせて地域課題の解決に向けたソリューションを提案していく。

両社は▽SDGs（持続可能な開発目標）推進▽防災・減災やリスクマネジメント

ント▽地域産業の振興・支援▽環境保全▽地域の安全・安心▽自治体や企業の福利厚生▽住民サービス向上



小谷社長(右)と渡辺支店長が協定書を取り交わした（E・J H D提供）

などで連携する。同日に協定の締結式を、E・J H Dの事業会社エイト日本技術開発のE J E C研修センター（岡山市）で開いた。E・J H Dの小谷裕司社長と三井住友海上火災保険の渡辺一奈岡山支店長が協定書を取り交わした。

